

トピックス



2025 年 11 月 26 日 NTT ドコモビジネス株式会社 株式会社 NTT ドコモ

# 「HAPS ユースケース創出コンテスト」において最優秀賞を決定

~株式会社 MizLinx の『HAPS とカーボンクレジットで未来へつなぐ一次産業』が最優秀賞~

NTT ドコモビジネス株式会社(旧 NTT コミュニケーションズ株式会社、以下 NTT ドコモビジネス)と株式会社 NTT ドコモ(以下 ドコモ)は、2025 年 11 月 26 日(水)に開催した「能登 HAPS<sup>\*1</sup> パートナープログラム<sup>\*2</sup> 第 3 回ミーティング」における「HAPS ユースケース創出コンテスト(以下 本コンテスト)」にて、株式会社 MizLinx の『HAPS とカーボンクレジット<sup>\*3</sup>で未来へつなぐ一次産業』を最優秀賞に決定しました。なお、本コンテストは、NTT ドコモビジネス、ドコモが運営する「能登 HAPS パートナープログラム」の取り組みのひとつです。

#### 1. 本コンテストの概要

本コンテストは、「スマートフォンや IoT 機器との直接通信・高速大容量・低遅延」および「リモートセンシング の高度化」といった HAPS の特徴を活用し、地域の課題解決や産業発展に寄与するユースケースを募集するものです。

全国から 20 件の応募があり、2025 年 11 月 26 日(水)に実施した「能登 HAPS パートナープログラム 第 3 回ミーティング」において、一次選考を通過した 5 団体が最終プレゼンテーションを行い、最優秀賞および優秀賞を選出しました。

## 2. 受賞ユースケース

■最優秀賞:『HAPS とカーボンクレジットで未来へつなぐ一次産業』

団体名:株式会社 MizLinx

概要:一次産業分野では、近年の地球温暖化に伴う生態系変化の影響から、不漁不作が大きな課題となっています。この課題へのアプローチとして、HAPS の通信機能や搭載カメラを活用し、海上や山間部などこれまで通信やデータ取得が難しかった現場の広域モニタリングを実現することで、カーボンクレジット創出を支援し、地方創生・脱炭素の両面から一次産業の持続可能性向上をめざします。具体的には、海の藻場\*4 が Co2 を吸収するブルーカーボンや、森林・水田が Co2 を吸収するグリーンカーボンを対象とした、精細な映像・画像を取得することで、藻場再生や森林・水田管理の最適化を行い、生態系保全と脱炭素、生産者還元を両立させる仕組みを検証します。

# ■審査員特別賞

団体名	タイトル	
国立大学法人金沢大学	宇宙デブリの大気圏大量廃棄時代を見据えた成層圏エアロゾル	
	汚染測定技術の構築と実証	

## ■優秀賞

団体名(50 音順)	タイトル	
国際航業株式会社	HAPS を活用したインフラ施設管理 DX の高度化	
仙台市	HAPS を活用した都市レジリエンスの向上	
株式会社ティアフォー	HAPS 連携による自動運転 L4 サービスの「超広域・高信頼化」と	
	地方創生への貢献	

## 3. 今後の展開

今後も NTT ドコモビジネスとドコモは、2026 年の HAPS サービス提供開始に向け、取り組みを推進します。 能登 HAPS パートナープログラム参加団体の皆さまと連携し、HAPS を活用した多様なユースケースを共創 することで、能登の復興に貢献するとともに、地域の社会課題の解決をめざします。

- ※1 HAPS とは、High-Altitude Platform Station の略称です。地上約 20km 上空の成層圏を数日~数か月の長期間に渡って 無着陸で飛行できる無人飛行体を指します。機体には中継器などを搭載し、直径 100~200km 程度のエリア化が可能となり (機体設計により変動)、従来エリア化が困難であった空、海上をはじめ、採算性の観点からエリア化されていなかった過疎・ 中山間地域なども対象とすることが検討されています。
- ※2 能登 HAPS パートナープログラムとは、ドコモと NTT ドコモビジネスが 2024 年 11 月 26 日(火)に石川県と締結した包括連携協定における取り組みのひとつです。石川県能登をフィールドに HAPS を活用し地域活性や新規ソリューション創出を検討するプログラムで、全国から 67 団体が参加しています(2025 年 11 月 1 日時点)。
- ※3 カーボンクレジットとは、Co2 など温室効果ガスの削減や吸収の成果を数値化し、証書として発行・売買できる仕組みです。
- ※4 藻場とは、海底や沿岸に海藻が繁茂し、魚介類の産卵・生育の場となる重要な海洋生態系の一部のことです。

#### 【関連リンク】

- ・2024年11月26日報道発表「石川県と災害からの復興・地域活性のための包括的連携協定を締結」
- ・2025年3月3日報道発表「石川県能登での HAPS 活用に向けた『能登 HAPS パートナープログラム』を始動」

## 【本件に関するお問い合わせ先】

報道発表に関する内容	コンテスト・能登 HAPS パートナープログラム
報題光衣に関する内合	に関する内容
■NTT ドコモビジネス株式会社 経営企画部 広報室 Mail: pr-cp@ntt.com  ■株式会社 NTT ドコモ 北陸支社 広報室 TEL: 076-225-2080	■NTT ドコモビジネス株式会社 北陸支社 能登復興支援プロジェクトチーム Mail: noto-ds_pr-ml@ntt.com